



2024-2025 年度 RI テーマ: THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック

ガバナー方針: 「魅力あるクラブ 持続可能な奉仕活動 成長するロータリー」

クラブ方針: 「変わりゆく我がクラブ、今までとこれからを見つめて」 名古屋空港ロータリークラブ

事務局/ 名古屋市中村区名駅 3-11-13
レジデンス鈴木 1101
【TEL】 052-446-6811 【FAX】 052-446-6812
E-Mail: rongoapt@mta.biglobe.ne.jp
会長/ 近藤 和彦
幹事/ 真城 壮司
公共イメージ向上委員長/ 前田 幹太
例会日/ 毎週月曜日 12:30~13:30
例会場/ 名古屋マリオットアソシアホテル



2192 回例会

2025年2月17日 (月) 第 22 回

- 司 会 SAA 松井 ゆか 君
- 点 鐘 会 長 近藤 和彦 君
- 斉 唱 「我らの生業」「焚火」
- ゲ ス ト
 (株)FOOTAGE 代表取締役 大串 優太
 (株)さくらアドバイザーズ パートナー 川井 直樹 様
- 例会行事 会員卓話「知られざる裁判官の世界」
 担当: 武藤 裕一 君

会 長 挨拶

名古屋空港ロータリークラブ 会長 近藤 和彦 君



皆さんこんにちは。ご出席いただきありがとうございます。本日は2名のゲストをお迎えしております。大串様、河合様、ようこそおいいただきました。楽しんでいただけたらと思います。また後程の会員卓話を武藤君よろしくをお願いします。

先週の金曜日に東尾張分区の会長幹事会が小牧ロータリークラブのホストで、合掌レストラン大蔵で開催されました。因みに会場となった部屋は、藤井聡太7冠の対局が予定されている部屋だそうです。会議では、日野ガバナー補佐をはじめ分区の皆様と情報交換をさせて頂き何と云っても、23日日曜日に東尾張分区インターシティーミーティング、IMが東急ホテルにて予定されておりますので、皆さん是非出席お願いいたします。

さて、久しぶりに「今日は何の日」を調べてみました。2月17日。先ずは空港つながりで、中部国際空港セントレアの開港記念日で2005年以来20周年になります。皆さん20年前何やってました。きっかけとして、ちょっと振り返ってみるのも良いかもしれません。

他には「千切り大根の日」だそうで、「千」の字を「二」と「1」に分け、「切」の字の「七」を取って、二月一七日としたそうです。広島県のこだま食品が2010年に制定したそうです。ただ、千切り大根は切り干し大根とも言いまして、「千」と「切」は有るのですが、字の順からすると7月21日になってしまいます。2月に生産の最盛期を迎えることから2月にしたそうですが、皆さんは、「千切り大根」と「切り干し大根」どちらにより馴染みがおありでしょうか。

三つ目はかなりロマンティックな記念日として「天使の囁きの日」として、北海道幌加内町の天使の囁きを聞く会が1994年に制定しました。「天使の囁き」とは氷点下10~20度以下の無風に近い朝などに空気中の水蒸気が凍ってできる氷の結晶、「ダイヤモンドダスト」のことで、千変万化するその輝きのイメージから別名「天使の囁き」と呼ばれているそうです。非公式ですが昭和58年2月17日に北海道幌加内町母子里で氷点下4.1℃の国内最低温が記録されたことを記念しました。因みに公式記録は明治35年1月25日北海道旭川市で氷点下4.1℃が記録され日本最低気温の日になっています。

最後になりますがロータリーですので少しアメリカのお話しを。2月の第3月曜日は「ワシントン誕生日」として、アメリカ合衆国の連邦祝日(federal holiday)とされています。

今日アメリカは全国的にお休みですね。ワシントン大統領の実際の誕生日は2月22日ですが、日本のハッピーマンデーと同じく連休になるように2月の第3月曜日とされているので、祝日は2月15日~21日のいずれかとなり、実際の2月22日となることはありません。そんなこともあってか、非公式には2月12日生まれのリンカーン大統領と「大統領の誕生日」(President's Day)として、ワシントン大統領と共に誕生を記念する日とされているそうです。因みに、リンカーン大統領とケネディ大統領は比べられて語られることがままありますが、ケネディ大統領の誕生日は5月29日です。

～会員卓話～

『知られざる裁判官の世界』

す。そして、現アメリカ第47代トランプ大統領は6月14日生まれです。伊藤博文の誕生日が祝日にはならないでしょうが、天皇誕生が今上天皇の誕生日によって変わって行くのと、対照的な印象を受けました。もっとも、制定するとなると初代神武天皇の実在性から議論になりそうです。但し、昭和天皇の誕生日はゴールデンウィークの関係でみどりの日として残されています。

と、日本へ帰ってきましたので本日の会長挨拶をしめたいと思います。ご清聴ありがとうございました。



武藤 裕一 君

委員会報告

● 出席報告（中島 俊朗 君）

本日の例会				
会員数	43		出席率	86.84 %
出席者	出席義務者	23	欠席者	5
	出席免除者	10	出席免除者	5
	出席合計	33	欠席合計	10

● ニコボックス報告（中島 俊朗 君）

大串様、川合様、ようこそ。楽しんでください。
武藤君、卓話よろしくお願ひします。 近藤 和彦 君

本日ゲストの大串優太様、川井直樹様、ようこそ。
会員卓話、武藤裕一君、よろしくお願ひします。
真城 壮司 君

武藤君、本日は卓話楽しみです。 伊藤 康司 君

武藤さんの卓話、楽しみです。 伊東 由之 君

武藤さんの卓話、楽しみです。 稲吉 将秀 君

武藤さん、卓話楽しみにしています。 入谷 宏典 君

武藤君の卓話を楽しみに。 金井 和治 君

武藤さん、卓話ががんばって下さい。
大串さん、川井さん、ようこそお越しくださいました。
菅沼 智大 君

武藤さんの卓話楽しみです。 中島 俊朗 君

今日も元気で!

阿萬 裕子 君	井上 辰男 君	今村佳保里 君
内海 辰巳 君	片山映理子 君	川口 直也 君
北園 守生 君	暮沼勇二郎 君	杉本 敦永 君
鈴木 恵一 君	高山 光雄 君	田邊 雅彦 君
原田 好展 君	前田 幹太 君	松井 ゆか 君
三好 潤 君	武藤 裕一 君	安川 正勝 君
山内 佳紀 君	山北 秀和 君	

本日の協力 29 名 42,000 円

本年度の協力累計 947,000 円

ご協力ありがとうございました。



1 自己紹介

今回、新入会員の卓話ということでお時間いただき、ありがとうございます。改めまして、弁護士の武藤裕一と申します。私は昨年の4月に弁護士登録をしたのですが、その前は15年間にわたり裁判官を務めておりましたので、その経験を基に、今回、「知られざる裁判官の世界」という題目でお話をさせていただきます。

気分を上げるために、ここで裁判官の制服、「法服」に着替えたいと思います。これは、裁判官が対審法廷に入るときに着る制服です。

2 裁判官にはどうやってなるか

裁判官にはどうやってなるか、ですが、まずは司法試験という法律の資格試験、これは検事や弁護士も同じ資格なのですが、これに合格する必要があります。

司法試験合格後、最高裁判所の附属機関である司法研修所における「司法修習」という約1年間の研修を経た後に、法曹資格が与えられるのですが、この修習期間中に、学校のようなクラスが生まれ、各クラスに担任の教官（司法研修所教官）が付きます。この担任の教官には、裁判教官・検察教官・弁護教官がそれぞれおりまして、裁判教官は、司法修習生に裁判実務を教える教師の役割と、新任の裁判官を採用するリクルーターの役割を兼ねています。裁判官になりたい人は、裁判教官にその志望を伝え、スペック、成績、人柄等に鑑み任官候補者として適当と認められた場合には、最高裁判所に願書を提出し、面接等の選考を受けることとなります。なお、「裁判官は、司法試験合格者の中でも特に成績が優秀な者が選ばれる」とされています。これは、私が勝手にそう言っているわけではなくて、令和6年2月19日の朝日新聞朝刊にそのように書いてあったのですが、私が任官した当時の感覚で申し上げますと、司法研修所のクラスがひとクラス70人くらいいる中で、成績順でいうところの上位10番以内、

プラス、年齢が若いこと、つまり、司法試験に早く受かっていること、が任官の要件であったように思われます。毎年の採用者数は、近年はおおむね80名前後で推移しております。学閥としては、世間で想像されるように、やはり東大・京大卒が多く、最高裁判事とか、本当に上の方まで出世するためには、これらの大学を出ている必要があります。

3 裁判官の仕事

裁判官の仕事内容についてお話すると、まず、裁判には大きく分けて民事裁判と刑事裁判があります。刑事裁判とは、犯罪が発生してその容疑者が検挙・起訴された後に、その有罪・無罪を判定し、有罪の者には刑罰を科する司法作用です。民事裁判は、すごく大雑把に言えば、刑事裁判以外の司法作用は全て民事裁判ということになります。卑近な例を挙げると、お金を貸したのに返さないからその返済を求めるとか、仕事をやったのに色々と難癖を付けてきて代金を払わないのでその支払を請求するとか、賃料を滞納する入居者に出て行ってもらう（不動産の明渡し）とか、解雇した従業員から解雇が無効であると主張されているとか、人妻と付き合っていたらその旦那から訴えられたとか、離婚、相続、破産、不動産の競売、その他諸々、これら全て民事裁判です。裁判官は、任官した当初は民事・刑事ランダムに配属されるのですが、だいたい七、八年目頃から、民事畑か刑事畑のどちらかを歩むようになります。ちなみに、私は任官以来一貫して民事畑を歩んで来て、刑事事件を担当したのは、3年前、釧路地方裁判所網走支部長を務めていた時に、網走刑務所にまつわる刑事事件（網走刑務所の受刑者が他の受刑者を殴ったとか、網走刑務所を出所した身寄りのない人が入る施設の中で覚醒剤をやったとか、そんな案件）を数件処理したくらいですが、弁護士になってからは、色々な縁があって、刑事事件もそれなりに手掛けております。

裁判官は、日々、担当事件の記録を読み、裁判期日を主宰し、弁護士と和解の折衝を行い、判決を書くなどの執務を行っています。勤務時間のしびりはありませんが、私の実情でいいますと、おおむね朝10時から夜7時くらいまで役所にいた記憶です。非常に忙しいとされる東京地方裁判所の民事部を除いては、比較的ホワイトな職業なのではないかと思えます。

憲法76条3項において、「すべて裁判官は、その良心に従い独立してその職権を行い、この憲法及び法律にのみ拘束される」と規定され、裁判官の独立が保障されております。これは実質的にもそうであり、裁判官の独立は隅々まで徹底されていて、担当事件の処理方法や判断内容について上席者を含む他の裁判官から干渉を受けることは一切ありません。もちろん、下した判決に対して控訴が申し立てられて、上級審で判決が取り消されることはままありますが。

4 裁判官の出世

多くの裁判官にとって最大の関心事は、出世です。裁判官の給与に関しては、職権行使の独立を給与面か

らも担保する趣旨で、任官後約20年間は同期がおおむね同時期に昇給する運用がとられていますので、他人と差がつくのは経歴・役職だけですし、「憲法及び法律にのみ拘束される」はずの裁判官の世界においてさえ、「何を言ったか」よりも「誰が言ったか」が重要視される風潮は大いにあり（「判決は一番後ろのページから読むもの」と言われる）、裁判官として周りから尊重されて気分良く職業人生を送るためには、それなりの経歴と地位を身に纏うことが必要不可欠だからです。

裁判官の頂点である最高裁判所長官まで登り詰めることができるのは、修習の期別でいうところの5期（人数にして三、四百人）に一人程度です。また、最高裁判所の判事及び全国に8つある高等裁判所の長官は、任命に際し天皇陛下の認証を受ける「認証官」であり、別格のポストとされています。このほか、東京地方裁判所、大阪地方裁判所、名古屋地方裁判所の所長及び東京高等裁判所の部総括判事等が、格の高い上がりポストとされています。裁判官の出世コースにおける「保守本流」としては、若手時代に、最高裁判所事務総局という、最高裁判所にある司法行政を担う部局の「局付」を務め、任官20年目くらいまでに、最高裁判所事務総局の課長や、最高裁判所調査官という最高裁判所に係属した事件を処理するポスト、司法研修所の裁判教官といった要職を務め、任官25年目くらいに、東京地方裁判所の部総括判事を経て、最高裁事務総局の局長をやり、関東近郊（前橋、宇都宮、静岡、甲府等）の裁判所の所長を務めた後に、最高裁事務総長や最高裁首席調査官を経て、高等裁判所の長官に任命され、最後、最高裁判所判事に登り詰める、といった経歴が典型例で、裁判の現場以外の経歴が重要。

なお、こうした出世や経歴に全く興味がない裁判官も、2割くらいいます。裁判官は、ワークライフバランス重視・マイペースで続けるにも、とても適した職業ですので、人それぞれの裁判官人生を送ることができます。

5 裁判官の収入

裁判官は国家公務員ですので、その収入は、「裁判官の報酬等に関する法律」という法律によって定められています。

裁判官の収入は、ざっくりと年収ベースでいうと、1年目が600万円弱、10年目で約1000万円、私が退官した15年目で約1200万円でしたので、公務員の中では高いですが、同じ資格職である弁護士と比べると寂しい印象です。

ちなみに、裁判官の出世において、ここまで行けばかなり出世したといえる上がりポストである東京高等裁判所の部総括判事で年収2400万円程度、全国に8つある高等裁判所の長官が年収2700~2800万円程度、最高裁判事が年収3000万円程度、最高裁長官が年収4000万円程度であるとされています。

6 裁判官の転勤

裁判官には、おおむね3年ごとに1回の全国転勤があります。これは、裁判官と地域（地元弁護士等）との癒着を防ぐという抽象的な理由のほか、首都圏・京阪神・名古屋・福岡以外の地域に所在する裁判所（語弊を恐れずにいえば、田舎の裁判所）への勤務を希望する裁判官が極端に少ないことから、全国にあまねく司法サービスを提供するために、裁判官に都会と地方との「ピストン型の異動」（最高裁人事局）をさせる必要があるという現実的な人事政策上の理由によるものです。私自身も、15年間の裁判官人生の間に、5度の転勤をしております。近年では、若い人のライフスタイルや価値観の変化に伴い、全国転勤に不安を感じて裁判官への任官を敬遠する司法修習生が増えているようでして、いわゆる五大法律事務所との競合もあり、新規採用に苦戦しております。毎年の採用者数も、私が任官した頃は100名程度だったのが、近年は80名前後まで落ち込み、定員割れを来しています。

ちなみに、私自身は、地元は神奈川県横浜市なのですが、裁判官として初めての転勤先で勤務した名古屋地方裁判所豊橋支部というところで、裁判所の職員の地元女性と結婚し、愛知県の女性は地元を離れたがらず男を引っ張り寄せせる特性がありますので、そのまま名古屋に定着したクチです。

7 裁判官の私生活

世間では、裁判官は高潔・潔癖であるという印象から、裁判官は車を運転しないと、裁判官は外でお酒を飲まないといったイメージを持たれているようですが、実際には、転勤で車がないと生活できないような地方にも住むことのある裁判官は、車を運転できる人が多いですし、役所内の歓送迎会などで居酒屋にも行きます。名古屋でいうと、錦に行く人はあまりいない印象ですが、私自身は、弁護士の友人に連れられて、たまに足を運んでおりました。先月、新年会の後に当クラブの先輩方をお連れした「クラブ紅」も、私が裁判官時代から出入りしていた店でした。かつ、私が弁護士になってから最初の依頼者でもあります。

あと、裁判官の私生活の特徴として、どういうわけか結婚が早い、という点が挙げられます。初任の3年間のうちに大半の人が入籍し、私自身は、先ほど申しましたように2箇所目の転勤先で28歳の時に矛を収めました。これでも少し遅いくらいです。お相手の職業としては、同業者（裁判官同士、弁護士や検事）というのが結局最も多く、次が、私のように裁判所の職員に手を出す例（これは、医者と看護師のようなものです）、そのほかには有意な傾向は見出しませんが、全国転勤があることもあり、奥さんは専業主婦という人が比較的多いように思われます。裁判官が住む官舎、名古屋でいうと、千種公園の北側にある「合同宿舍仲田住宅」というところですが、そこでは、裁判官の奥さん同士の付き合いもかなりあるようですが、ランチ会の場所をどこにするかとか、PTAの役割分担をちゃんとやらなかったとか、些細なきっかけでよく揉め

て、さながらドラマ「白い巨塔」の「くれない会」のごとき様相を呈しております。

8 裁判官の不祥事

裁判官は、その職業柄、高い廉潔性が求められますので、規範意識（法律を守ろうとする意識）が高い人が多く、飲酒運転や万引き、覚醒剤をやったりする者はおりません。

しかし、裁判官の中にもごく稀に、法を犯して罷免される者がおり、身内の恥ではありますが、裁判官の不祥事についてもご紹介いたします。

平成以降の事例を挙げると、平成13年に東京高等裁判所判事が児童買春を行った件、平成20年に甲府地方裁判所都留支部判事が裁判所職員の女性にストーカー行為を行った件、平成21年に福岡高等裁判所宮崎支部判事が高速バス内で隣の席の女性に痴漢行為を行った件、平成24年に大阪地方裁判所判事補が阪急電車内で盗撮行為を行った件、平成26年に法務省出向中の裁判官が法務省内の女子トイレに盗撮カメラを仕掛けていた件、平成28年に法務省出向中の裁判官が新宿駅の階段で盗撮行為を行った件など、見事なまでに「わいせつ事犯」ばかりなのは、偶然とは思えません。以上のように犯罪として検挙された件以外にも、不倫でトラブルになったとか、セクハラなど、異性問題が原因で裁判官を辞めることになったという話は、しばしば耳にします。なお、昨年令和6年には、金融庁出向中の裁判官がインサイダー取引を行って摘発される事件が起きましたが、部内からは、「裁判官には珍しい犯罪類型だ」との感想が聞かれました。

9 おわりに

ちなみに、よく間違われるのですが、私自身は、何か不祥事を起こして裁判官の職を辞することになったわけでは、断じてございません。

月並みな理由ですが、3年ごとの全国転勤がさすがにしんどくなってきたのと、先に述べた弁護士との収入格差、これを是正して生活レベルを上げるために、弁護士に転身したものでございまして、おかげさまで「ヤメ判」弁護士として充実した日々を送っております。

裁判官から弁護士へ、官から民へと移り、目に見える世界も大きく変わりました。当名古屋空港ロータリークラブへは、「ヤメ判」ならぬ「ヤメ検」の先輩である國田先生のご推薦により、入会させていただいた所存ですが、50周年という伝統と格式ある当クラブにおいて、活気ある経営者の皆様方と交友を持つことができることを、大変光栄に思っております。

今後とも弁護士武藤をよろしく願いいたしますというご挨拶を持ちまして、結びに変えたいと存じます。ご清聴、ありがとうございました。

